

宮代シルバー通信

39

公益社団法人
 宮代町シルバー人材センター
 埼玉県南埼玉郡宮代町山崎3番地
 TEL0480-37-1353 FAX0480-37-1951
 e-mail miyashiro-sjc@rondo.ocn.ne.jp
 会員数 177名(男127、女50)



ひまわり 花言葉: あこがれ

ンターとして、時代や社会変化を見据えた中長期計画を、令和2年度から6年度までの5ヶ年事業推進計画として策定いたしました。今後の事業運営は、この計画に基づいて地域社会づくりに貢献するセンターを目指してまいります。令和2年度が事業推進計画の初年度になります。会員の皆様には引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。

さて、私は今回の総会をもちまして理事長を退任することとなりました。会員の皆様、役員の皆様には、在任中は大変お世話になりました。この4年間、理事長の職責を果たすことができたのは、ひとえに、皆様の温かい励ましと支えをいただけたお蔭と、大変感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

今、コロナ渦で大変な状況となっておりますが、皆様にはこれからも健康に十分注意をして、ご活躍されますよう期待しております。

令和2年度 定時総会開く



令和2年度 6月定時総会

公益社団法人宮代町シルバー人材センター

演壇

理事長

会場風景

令和2年度の定時総会は、さる6月19日(金)新型コロナウイルス感染拡大防止策を行いながら、進修館大ホールで開催されました。例年とは少し変わった雰囲気の中、鈴木理事司会のもと始まりました。金子理事長挨拶の後、永年勤続表彰者9名の方に感謝状が授与されました。次に金子理事長が議長に指名され議案の審議が行われました。

《審議事項》

〈議案第1号〉

令和元年度決算書の承認

〈議案第2号〉

役員承認

全議案原案通り承認可決されました。

〈報告〉

1. 平令元年度事業報告書
2. 令和2年度事業計画書及び予算書

《総会出席状況報告》

会員総数 173名
 出席者総数 120名
 (委任状による数を含む)

金子理事長の挨拶

宮代町シルバー人材センターは今年で公益社団法人として9年目を迎えます。これまでも、地域に根ざし、地域から信頼され、愛されるセンターを目指して事業に取り組んでまいりました。令和元年度も会員の皆様そして多くの町民の皆様、地元企業などのご理解ご支援をいただけたことで、事業運営は順調に推移することができました。現在、社会の在り方が大きく変わろうとする中で、シルバー人材センターへの社会的要請が年々高まってきております。こうした要請にこたえるためにも当セ



旧理事

新理事

【紙面案内】

- 1頁 令和2年度定時総会開催
- 2頁 役員体制・役員部会構成員

- 3頁 功労者表彰
- 4頁 シルバー祭り・干し柿事業・事務局からのお知らせ

令和2年度 役員体制

新風間理事長の挨拶



皆様初めまして、この度、理事長に就任した風間健司です。センターの会員になって4年6か

月とまだまだ経験は浅いですが、センター発展のため全力で頑張っ
て行きます。シルバー人材セン
ターは高齢者が知識と経験を生
かし地域に貢献することを目的
としておりますが、当センター
はまだまだ町民の方の認識度は
低いように感じております。こ
のような中、会員の人数もまだ
まだ少なく、会員獲得活動の場
を拡充し、会員の増強、特に女

性会員が魅力を感じるような取
り組みをし、女性会員の獲得を
進めます。今後も毎月第2火曜
日、午後1時30分より当センタ
ーで入会説明会を行っております
ので、会員の方は知り合いの皆
さんにご案内をよろしく願い
いたします。会員の方がますます
増加するように頑張っていま
いますので、応援よろしくお願
い致します。

令和2年度 役員部会構成員

令和2年6月の定時総会で、役員を選任が行われました。理事11名、監事2名の体制となります。



理事長 風間健司



副理事長 真砂佳典



常務理事
事務局長 関根民夫

監事



監事 中村昭二



監事 保住文男

総務部会



部会長 理事 鈴木トヨ子

事業部会



部会長 理事 東嶋紘一

広報部会



部会長 理事 葛西博行



理事 関根馨



理事 春口宣之



理事 梅澤俊雄



理事 太田盛久



理事 古田一



副理事長 真砂佳典

(オブザーバー)

定時総会で功労者9名が表彰されました

受賞された方々



左から

尾身正美さん 小林 栄さん
佐藤弘光さん 島村哲三さん
坂巻 清さん

欠席者

宮林秀樹さん 鈴木謙作さん
堀越唯男さん 田中 勝さん

欠席者の写真は省略させていただきます。

入会を誘ってくれた先輩会員に感謝

島村哲三

私は、先輩会員から「今度姫宮駅西口に有料駐輪場が出来るので、そこの管理の仕事をやってみないか。」と誘われて入会しました。それまでの西口広場は、通勤・通学の自転車が、広場いっぱいになり捨て状態で置かれていました。今は駐輪場が出来、広場もすっきりしました。あれから10年が経ち早いものだと感じています。仕事は早番、遅番のシフト制で、午前中には仕事が終わります。ここでは現金を扱いますので慎重に事故のないよう常に心がけています。仕事は苦になりませんが、早番は、朝6時から勤務なので、4時30分に起きないと間に合いません。冬場は、まだ暗くて寒いのできつく感じます。午後は、学童の下校パトロールをしております。今は充実した毎日を過ごせているのも、会員に誘っていただいた先輩会員に感謝しています。今般は功労者表彰をいただき有難うございました。

表彰者の方々からの一言



尾身正美

この度、功労者表彰をいただき、大変喜んでおります。シルバー人材センターにお世話になり、最初は勤まるか心配でしたが、早くも十年たちました。健康のためと思い勤めてきました。一緒に働くシルバーの仲間の皆様の支えがあったからだと思えます。有難うございました。これからも体の続くかぎり頑張りたいと思えます。

坂巻清

功労者表彰を、いただき厚くお礼申し上げます。

私は、昨年11月まで日工大でゴミの分別の仕事に従事してきましたが、12月からトクホんに

変わり、6ヶ月になります。まだ仕事になれないので、先輩方に助けられ励まされながら、青空の下で、頑張っています。仕事は、草刈、植木の剪定、その他です。草刈は刈払機を使い、植木の剪定は、脚立と安全帯を使用しますので、安全には十分注意しています。これから暑くなりますので熱中症にならないように水分補給をし、健康管理に気を付けて、これからも頑張っていきます。

小林栄

私は、姫宮駅西口駐輪場に勤務しております。利用される方は全て大切なおお客様です。

「ありがとうございます」の感謝の気持ちを持って接しています。センターに入会以来、会員の皆様には大変お世話になり、10年という歳月が経ち、ここに功労者表彰を戴き厚く御礼申し



上げます。今後とも仕事に精進してまいります。

佐藤弘光

コロナウイルス厳戒のなか、定時総会に於いて、永年会員として功労者表彰を承わり心よりお礼申し上げます。

私は、入会と同時に「新しい村」での仕事を始め、各業種を実践して、現在はカスミ並びに住宅管理に携わっております。仕事を通じ多くの出会いは心を豊かにしてくれます。人を愛し、人を信じ、人の為に尽くす心を持ってシルバー会員として、誇りある人生を歩みたいと思えます。

シルバー祭り中止のお知らせ

7月の理事会に於いて、シルバー祭りについて協議した結果、中止となりました。毎年10月末に開催してきた

「シルバー祭り」ですが、新型コロナウイルス第二波の拡大や、町内各イベント中止の状況から考え、開催は困難と判断しました。

シルバー祭りは宮代町シル

バー人材センター最大のイベントであり、開催を楽しみにされている方もあり、残念な結果となりましたがご了解ください。

理事長 風間健司

干し柿 (今年の抱負)

今年は年初からコロナウイルス旋風に振り回され、場合によってはコロナに始まりコロナに終わる一年になるのではないかと思われま。重ねて私自身が、3月末に手術を受け、柿を捌く前に自分が捌かれてしまいました。経過は良好とはいえコロナと手術の板挟み、弱気になっているのは

事実です。こんな時、過去にシルバー通信に載せて頂いた自分の文を読み返してみました。「柿が輝いている」「干し柿を町の産物に」「干し柿で買う」「すばらしい成果に期待」「私は負けません」等の強気な言葉は何処へ行っちゃうんだ！と反省しました。幸い今年の柿はコロナには無縁とばかりに豊作の気配を見せております。事務所裏地の自

作蜂谷柿も実を付ける木が増えてきました。初の商品化も夢ではありません。干し場の改造も夏場に予定しています。配分金も満足に貰えないスタッフの皆さんも「今年はいつから始めるんだ」と張りきって頂いております。スタッフ一同頑張りますので宜しくお願い致します。

干し柿コーディネーター
川田正義

事務局からのお知らせ

配分金の支払いについて

- 8月分 9月15日
- 9月分 10月15日
- 10月分 11月16日

会員募集のお知らせ

入会説明会を開催しております。町内のお知り合いの方にご案内ください。

- 8月11日(火) 午後1時30分
- 9月 8日(火) 午後1時30分
- 10月13日(火) 午後1時30分

就業上の注意

発注者の方との行き違いが

見受けられます。就業先で追加依頼された場合などは、事務局へ連絡してください。

夏季休業について

8月13日～15日の3日間は事務局を休業とさせていただきます。

ウィズコロナについて

～コロナ社会での過ごし方～

昨年12月に発生した新型コロナウイルスの感染拡大により生活形態が大きく変わりました。体温測定の実施、手洗いやうがいの励行、マスクの着用をお願い致します。また、三密を避け、社会的距離を保つ行動を心がけ

ましょう。また、熱中症にも注意が必要です。マスクを着用しての屋外の作業では、熱中症になる危険が高いといわれておりますので、人と人との距離を十分にとれる場合は、マスクの着用は不要です。

4月から7月入会者名

- 鷺谷光雄さん
 - 倉持勝美さん
 - 関根京子さん
 - 横田耕造さん
 - 難波志郎さん
 - 大平恒雄さん
- 以上の6名です。



編集の小徑

▼今年も会員皆様のご協力をいただき無事定時総会を終了することができました。新体制のもと会員皆様の力を結集し、よりよいセンター作りをしようではありませんか。

▼世界的に流行しているコロナ対応として、今後も基本的な動作は、各自徹底して実行していきましょう。暑い季節です。作業しなくとも熱中症にかかる危険性があります。作業する、しないにかかわらず十分な水分補給をしてください。▼日本の夏は、“暑さ”に加え、“蒸す”という言葉が付きます。当然のことながら蒸し暑くなると私たちは、涼を求めます。現代では、空調の整った所で暑さを凌げますが、ひと昔前は、家の中にすだれを吊るしたり、風鈴の音を聞いたり、水を打ったり、水槽の金魚をみたり、いろいろ工夫をして、目や耳などからも、涼しさを感じていました。当時の涼をとる動きひとつ一つに趣があるように見えます。ついこの間まであったころに思いをはせながら、人生の歩みをちょっとゆるめて、急がず、ゆっくりと行こうではありませんか。

(K)

